



追加した機能の操作手順

(1) 住所リストを地図に表示※1

住所リスト (CSV) 形式※2

施設等の場所が
一目で分かります① CSVファイルを地図上に
ドラッグ＆ドロップ地図上にアイコンが
表示されます住所は同じ列に書かれて
いる必要があります。
(何列目かは問いません)様々なアイコン
を選択可能住所の列が自動
で選択されます②「上記の内容で
読込開始」クリック

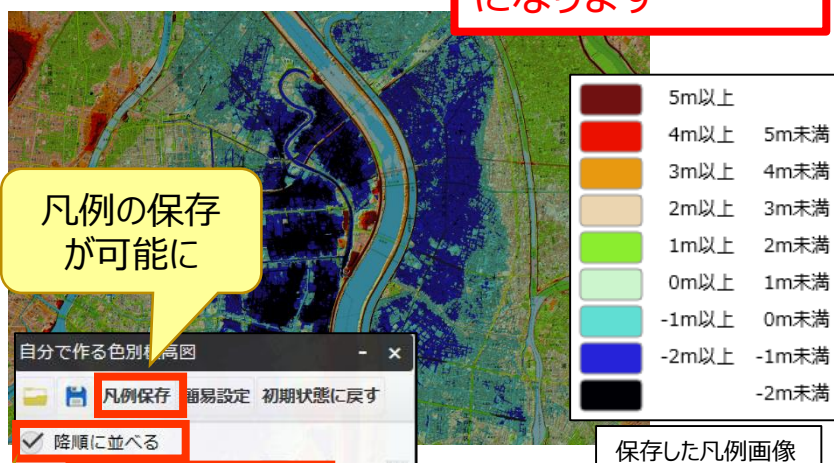
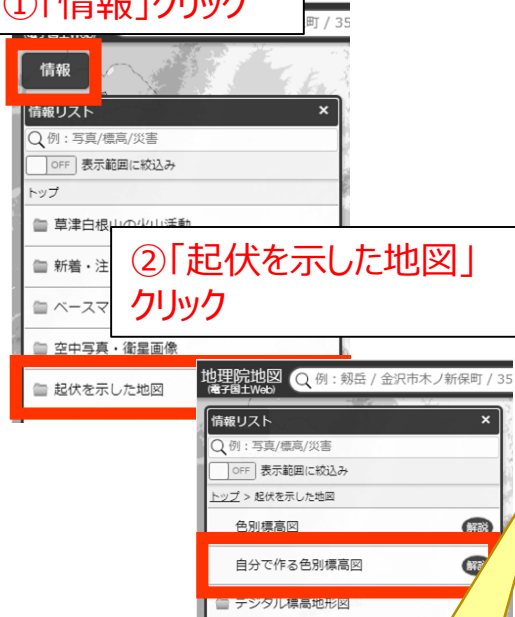
※1 本機能は、東京大学空間情報科学研究センターが提供するジオコーディング・サービスを利用しています。

※2 CSVファイルの作成方法例
Microsoft Excelで表形式で住所リストを作成し、「名前をつけて保存」でファイルの種類を「CSV」にして保存することでCSVファイルを作成できます。

(2) 自分で作る色別標高図がより使いやすくなりました

資料作成が便利
になります

①「情報」クリック

②「起伏を示した地図」
クリック凡例の保存
が可能に③「自分で作る色別
標高図」クリック凡例の昇順/降
順が選択可能に④ 閾値や色、段階の
増減を設定⑤「上記の内容で地図に
反映」をクリック

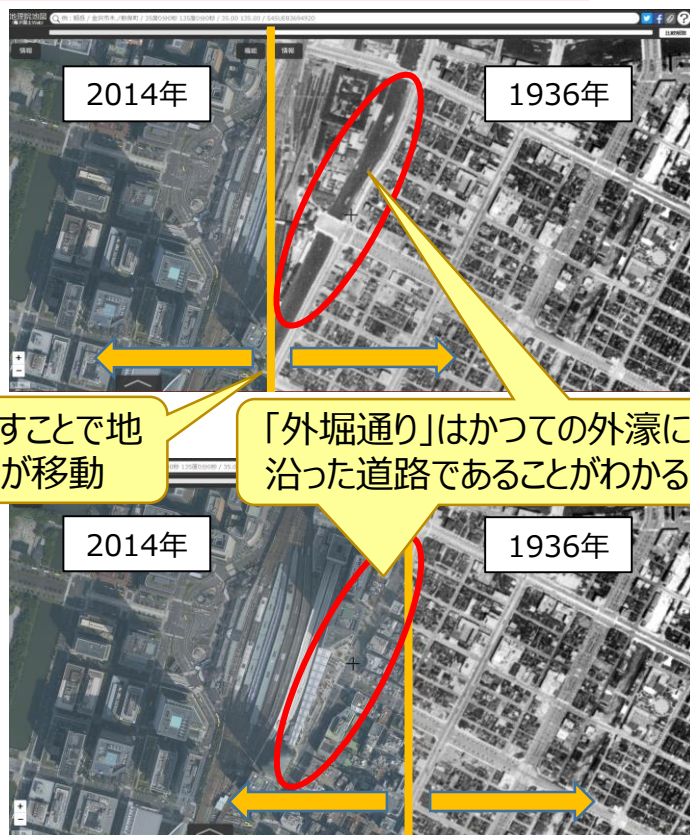


追加した機能の操作手順

(3) 地図を並べて比較ができるようになりました

地図比較機能

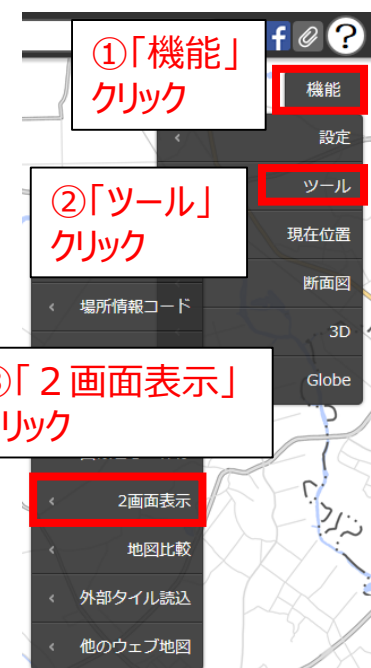
細かな変化を把握するのに役立ちます



東京駅周辺の2014年と1936年の空中写真の比較

2画面表示機能

広い範囲の変化を把握するのに役立ちます



代々木公園周辺の2009年と1947年の空中写真の比較

※2画面表示機能は従来からある機能です。